

(目標7) 食品衛生知識の着実な普及を図る

指標		策定時の直近値	現状値	目標値	評価	データ根拠
テレビスポット配信数	数	67	13	70	×	食の安心安全確保に係るアクションプラン(第5期) 直近値：平成26年度 現状値：平成30年度
講習会参加者数	人	1,588	1,095	1,600	×	食の安心安全確保に係るアクションプラン(第5期) 直近値：平成26年度 現状値：平成30年度

(目標8) 家族や友人などと食卓を囲む

指標		策定時の直近値	現状値	目標値	評価	データ根拠	
週に一度は家族そろって食卓を囲む人の割合	男性	%	77.3	76.5	増やす	△	島根県県民健康調査 直近値：平成28年度 現状値：令和4年度
	女性		82.4	80.6	増やす		
食事をともにする家族や友人がいる人の割合	男性	%	87.1	84.4	増やす	×	島根県県民健康調査 直近値：平成28年度 現状値：令和4年度
	女性		90.9	89.2	増やす		

Ⅲ. しまねの食育の推進にあたっての目標と評価指標

1. 目標の考え方

しまねの食育の推進の基本理念のもと、関係機関・団体等と連携を図りながら、地域全体でより効果的で実効性のある施策を展開するためには、具体的な共通の目標を掲げて、その目標達成を目指して取り組むことが必要です。

本計画においては、第三次計画の評価を踏まえ、(1) 目標を達成しておらず引き続いて目指す目標 (2) 目標を達成しているが継続して一層推進していくべき目標 (3) 新たに重点的に取り組む必要がある目標を設定しました。

また、目標値については他の関連計画との整合性を図り、計画策定後も把握が可能なものを用い、施策の成果や達成度を評価します。

2. 食育推進にあたっての目標

この目標は、県民一人一人が実践する目標であるとともに、食育に携わる関係機関・団体・行政の取組目標です。目標値の達成を目指して取組を進めていきますが、目標値の達成のみにとらわれず、基本理念のもと地域全体で食育を推進していきます。

(目標1) 朝食を毎日きちんと食べる

指標			現状値	目標値	目標値の考え方
幼児の 欠食者の割合	1.6歳児	%	1.6	0.0	島根県母子保健集計システムより 現状値：令和2年度 目標値：健やか親子しまね計画に合わせる
	3歳児		3.2	0.0	
児童、生徒の 欠食者の割合	小5(男)	%	6.5	0.0	児童生徒の体力・運動能力調査より 〈朝食を時々摂る+ほとんど摂らない〉の割合 現状値：令和3年度 目標値：目標を達成していないことから引き続き改善を進めるため、しまねっ子元気プラン(R2年度~R6年度)と共有して設定
	小5(女)		8.5	0.0	
	中2(男)		9.0	5.0	
	中2(女)		8.7	5.0	
	高2(男)		14.4	減らす	
	高2(女)		13.2	10.0	
成人の 欠食者の割合	20歳代(男)	%	39.7	30%以下	島根県県民健康調査より 〈欠食+欠食することがある〉の割合 現状値：令和4年度 目標値：第三次計画の目標値を達成していないことを踏まえ、改善傾向だった20歳代(女性)の変化率(約26%)をどの年代も目指すこととして設定
	20歳代(女)		23.1	15%以下	
	30歳代(男)		31.0	20%以下	
	30歳代(女)		21.9	15%以下	

(目標2) 野菜をしっかり食べ、主食・主菜・副菜を組み合わせた食事をする

指標			現状値	目標値	目標値の考え方
野菜料理を5皿 以上食べている 人の割合	男性	%	3.1	4.0	島根県県民健康調査より 現状値：令和4年度 目標値：第三次計画の目標値を達成していないことを踏まえ、平成28年度から現状値までの変化率を参考に設定
	女性		6.4	8.0	

(目標3) 減塩に気をつけた食生活を実践する

指標			現状値	目標値	目標値の考え方
日常生活で塩分 をとりすぎない ように気をつけて いる人の割合	男性	%	21.1	30%以上	島根県県民健康調査より 現状値：令和4年度 目標値：第三次計画の目標値を達成していないことを踏まえ、平成28年度から現状値までの変化率を参考に設定
	女性		32.1	40%以上	
濃い味付けを好 んで食べている 人の割合	男性	%	45.6	40%以下	島根県県民健康調査より 現状値：令和4年度 目標値：第三次計画の目標値を達成していないことを踏まえ、平成28年度から現状値までの変化率を参考に設定
	女性		25.2	20%以下	

(目標4) ゆっくりよく噛んで食べる

指標			現状値	目標値	目標値の考え方
たいていの食べ物 は噛んで 食べられる者 の割合	55～64歳	%	91.3	増やす	島根県残存歯調査より 現状値：令和2年度 目標値：第3次島根県歯と口腔の健康 づくり計画（R5年度～R10年 度）に合わせる
3歳児の不正咬合等認め られる児の割合		%	23.3	維持	島根県母子保健集計システムより 現状値：令和2年度 目標値：第3次島根県歯と口腔の健康 づくり計画（R5年度～R10年 度）に合わせる

(目標5) 学校における地場産物の使用を推進する

指標			現状値	目標値	目標値の考え方
学校給食における県内産 食材の活用割合		%	72.61	増やす	学校給食の食材仕入れ状況調査より 食材仕入れ額に占める県内産食材金額 の割合 現状値：令和4年度

(目標6) 日常的に県産農産物を購入できる機会を提供する

指標			現状値	目標値	目標値の考え方
有機JAS認証ほ場の耕地 面積割合		%	0.4	1.0	島根県農林水産基本計画より 現状値：令和元年度 目標値：農林水産基本計画（R2年度～ R6年度）に合わせる
主要品目の算出額に占め る国際水準GAP取得者の 割合		%	0.6	50	島根県農林水産基本計画より 現状値：平成30年度末 目標値：農林水産基本計画（R2年度～ R6年度）に合わせる

(目標7) 食に関する体験の場を増やす

指標			現状値	目標値	目標値の考え方
関係機関・団体における 食育体験活動の回数		回	8,145	増やす	食育・食の安全推進協議会構成団体か らの実績報告より 現状値：令和3年度

(目標8) 食品衛生知識の着実な普及を図る

指標			現状値	目標値	目標値の考え方
広報媒体等配信数		回	14	20	食の安全安心確保に係るアクションプ ラン（第5期）より 現状値：平成30年度 目標値：食の安全安心確保に係るアク ションプラン（第5期）（R2 年度～R6年度）に合わせる
講習会参加者数		名	1,095	1,100	

(目標9) 家族や友人などと食卓を囲む

指標			現状値	目標値	目標値の考え方
週に一度は家族そろって食卓を囲む人の割合	男性	%	76.5	85%以上	島根県県民健康調査より 現状値：令和4年度 目標値：第三次計画の目標値を達成していないことを踏まえ、平成28年度から現状値までの変化率を参考に設定
	女性		80.6	90%以上	
食事をともにする家族や友人がいる人の割合	男性	%	84.4	90%以上	
	女性		89.2	95%以上	

IV. しまねの食育の推進施策

1. 重点施策

- 生涯にわたる心身の健康を支える食育を推進し、特に若い世代（高校生、大学生、子育て中の親世代を含む20～30歳代）への食育の推進
- 県民の身近なところで、食に関する「おいしい・たのしい・ためになる」体験の場づくりの推進と県民の主体的な参加の促進
- 関係団体の連携・協力による地域力を生かした多様な暮らしに対応し、環境に配慮した食育の推進

2. 個別の施策

(1) 家庭における食育の推進

一日の始まりである朝食をしっかりと食べることは、生活リズムを整え、健全な食習慣につながります。早起き、バランスのとれた朝食摂取、適度な運動、十分な睡眠、歯と口腔のケア等を生活習慣として定着させるためには、家庭への働きかけが重要です。

生活リズムの改善や、望ましい食習慣の確立のため、家族ぐるみで食に関する理解を深め、意識の向上を図る等、家庭における食育の実践を支援する取組を推進します。

①子供の基本的な生活リズムと望ましい食習慣の形成を図る

- 起床、就寝、食事、遊びや運動、メディア接触等について乳幼児健康診査で保健指導の実施や子育てサロン等で情報提供を行います。
- 保育所、幼稚園、学校、地域の関係団体等が連携し、楽しく学べる体験学習や活動の機会を設けます。
- 「食の学習ノート」を活用した授業を通して、家庭でも学びを振り返り、望ましい食習慣の実践に繋がるよう働きかけます。
- 家族が食卓を囲んでともに食事をとることで、食べる楽しさをともに体験し、家族とのコミュニケーションを図ることの大切さをあらゆる食育活動にあわせて啓発を行います。
- 食物アレルギー等の個々の心身の特性があることについてセミナー等を通して情報発信を行います。